

「浅沼組が名古屋支店改修PJでWELL 認証ゴールドを取得」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、7月28日付けで、名古屋支店改修プロジェクト（PJ）において、米国の健康建築性能評価制度「WELL Building Standard™（以下、WELL 認証※1）」でゴールドを取得しました。築30年以上のオフィスビル全体の改修において、WELL 認証のゴールドを取得したのは日本初となります。

WELL 認証は人間の健康に焦点を置いた国際的な環境評価システムです。空気・水・食物・光・運動・温熱快適性・音・材料・心・コミュニティの10のコンセプトについて、それぞれの評価項目を満足する必要があります。認証には、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズの4ランクがあり、総合得点によってランク付けされます。

働き方改革を推進する中、企業が働きやすく健康に配慮した職場環境を提供することは、従業員の健康増進や生産性向上を促し、企業の活力強化につながります。加えて、弊社のリニューアル事業ブランドを「ReQuality」と名付け、リニューアルに一層注力していくことを2021年4月に発表しました。そのフラッグシップである名古屋支店改修PJでは様々なチャレンジを行い、WELL 認証の取得も大きなチャレンジの一つでした。今後も、WELL 認証取得の取り組みによって得られた知見を活かし、健康で快適な空間づくりの実現を積極的に提案していきます。

※1 WELL Building Standard™（WELL 認証）：WELL 認証とは、空間のデザイン・運用に「人間の健康」という視点を加え、より良い住環境の創造を目指し、米国の公益企業である IWBI（International WELL Building Institute）が制定した評価システムです。本認証制度は2014年に開始され、2018年には評価項目や基準が見直されたバージョン2（v2）がリリースされました。名古屋支店改修PJは、v2 pilot版で審査を受けました。



改修後の名古屋支店全景



認証書

<名古屋支店改修PJにおける WELL 関連の取組抜粋>

- ・土や木などの自然素材および植物を身近にふんだんに取り入れるとともに、自然通風・自然採光が容易になるように設計した。
- ・執務室には、リモート会議に対応できる一人用の静寂スペースを設けた。
- ・執務デスク上では、PC画面の高さや角度を各自で調整できるようにし、手元の明るさ・送風を各人で調整できる器具を用意した。
- ・2台あったエレベーターを1台に削減することで省エネを図るとともに、屋内階段を「昇りたくなる階段」としてデザインし、職員の健康増進に繋がる仕組みとした。なお、塞いだエレベーター扉部を利用して本棚とし、健康、働き方改革などの図書を置き、職員が自由に手に取って読めるようにした。



左上 打合せコーナー 左下 執務デスク

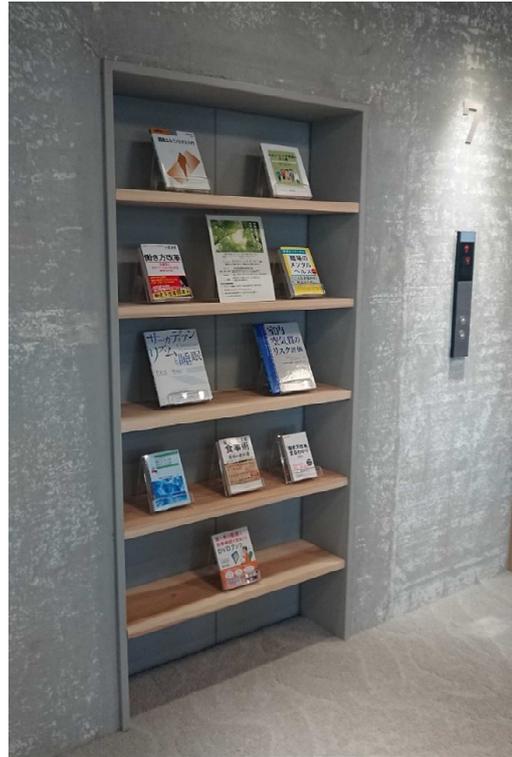
右 一人用の静寂スペース



7階エレベーター



左上、左下 昇りたくなる階段のデザイン



右 本棚

<浅沼組名古屋支店 建物概要>

建築主	浅沼組
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅南 3-3-44
設計	川島範久建築設計事務所+浅沼組
施工	浅沼組名古屋支店
構造・規模	鉄骨造・地下1階 地上8階 塔屋1階
建築面積	381.29 m ²
延床面積	2,779.64 m ²
竣工	2021年9月

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町 3 丁目 24 番 1 号

株式会社浅沼組 技術研究所 立松 和彦

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730

E-mail:tatematsu-kazuhiko@asanuma.co.jp